

【『診療と新薬』ご寄稿のお願い】

● 『診療と新薬』は 1964 年創刊の医薬論文・医療情報投稿誌であり、ご投稿者より掲載料（Article Processing Charge：APC）をご負担いただき、掲載させていただく雑誌です。

● 弊誌は下記原稿の投稿・情報の提供を募集しております。

1) 主に薬物療法にかかわる、薬剤開発から臨床使用に関する原著論文。

a. 領域、基礎・臨床を問わず、また医薬品に限らず食品・化粧品等に関する論文も掲載いたします。

b. 多施設共同研究、市販後調査から一例報告にいたる、さまざまな形式の論文を掲載いたします。

c. 疾患・病態や治療方法等の解説をメインにおく総説論文も歓迎いたします。

2) 学会・研究会・講演会・セミナー・座談会等の記録の掲載。原稿集稿、録音テープからの原稿作成など、編集上のご相談にも応じます。

3) “Drug Flag” という掲載枠を設けております。薬物（療法）にかかわる雑感・エッセイ等もお寄せください。また、各種学会・研究会のスケジュール・内容等の情報をお寄せいただければ、適宜 “Information” 欄に掲載いたします。

● 投稿原稿の採否は、査読を経て編集会議で決定します。

《著者の皆様へ（ご執筆・校正等について）》

● 原稿枚数・図版点数・和文 / 英文の別に制限はありません。[和文論文であっても、別に英文のタイトル、著者名のローマ字表記、英文キーワード、英文抄録のご執筆をお勧めします（必須条件ではありません）。]

● 原稿のデジタルデータを添付いただくことで、誤植等の誤りを軽減します。

a. データ作成上使用した OS（Windows、Mac 等）をご明記ください。本文原稿、表原稿、図版原稿は、それぞれ使用アプリケーション名・画像形式を明記しご添付ください。掲載にあたり、図表とも原則として新たに作成（トレース）します。グラフ原稿につきましては、作図に用いた数値データ（バックデータ；Excel ファイル等）をご貸与いただくことで正確な作図が可能となります。

b. 原稿（デジタルデータ）を送付される際のメディアの種類（CD-R、USB メモリ等）は問いません。電子メール添付でのご寄稿も可能ですが、画像等で原稿のデータ量が大きい場合、通信上のトラブルが想定されますので、添付送信の際は別途、電子メール、架電等でご連絡ください。

● 文献欄体裁は、弊誌基準により整理させていただく場合があります。

● 校正刷りは、編集部内校のうえお届けいたしますが、著者による「完全原稿・完全校正」を原則としておりますので、ご協力のほどお願い申し上げます。

《新型コロナウイルス感染症禍への対応について》

弊社は「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」に基づく対策を講じており、『診療と新薬』編集業務においては、リモートワークや各種業務の代替遂行（バックアップ体制）により、ご入稿から校正提出、校了に至るプロセスについて、大きな滞りなく対応させていただいております。

また、弊誌は、弊誌掲載論文の閲覧サイト；“診療と新薬 Web” (<https://www.shinryo-to-shinyaku.com>) をインターネット上に開設しております（フリーアクセス）。書誌事項（巻・号・頁番号）の確定と電子的な公開が可能となっており、万が一紙媒体での雑誌発行・流通が滞った場合でも、別刷の作成や電子的な先行公開（Epub ahead of print）にて対応いたしますので、積極的に論文をご執筆、ご寄稿いただきたく存じます。

※ ご不明な点等、何なりとお気軽に編集部 竹下（takeshita@iji.co.jp）までお問合せください。

(2020.05.27)